

くろしおっ子を紹介します

町内在住の子どもたちを、お家の方からのメッセージといっしょに紹介します。



あおい 碧くん
〈平成26年7月12日生まれ〉
心の優しい男の子になっ
てね。 〈父・母より〉



あゆあ 結彩ちゃん
〈平成26年7月8日生まれ〉
女の子らしく育てて欲し
いな。 〈父・母より〉



あお 碧くん
〈平成26年8月12日生まれ〉
元気いっぱい大きくな
ってね。 〈父・母より〉



あんり 杏織ちゃん
〈平成26年7月22日生まれ〉
優しい女の子になってね。
〈父・母より〉



きい 希生ちゃん
〈平成26年3月25日生まれ〉
姉妹仲良く、元気に大き
くなってね。 〈パパ・ママより〉



あお 碧くん
〈平成26年8月12日生まれ〉
元気いっぱい大きくな
ってね。 〈父・母より〉

【写真募集中】子どもたちの成長の記念に写真を掲載してみませんか。
左記まで写真(デジカメの場合はデータ)とメッセージをお寄せください。

お問い合わせ 本庁 総務課 企画振興係
☎ 43-2177 (直通)
✉ somu@town.kuroshio.lg.jp

くろしお協力隊がゆく!



【今月の担当者】
地域おこし協力隊
田中 里美

こんにちは、地域おこし協力隊の田中です。改修工事も終わり、集落活動センターとして本格的な活動が始まった今年は、もうあと残り1ヶ月となりました。Tシャツアート展のボランティア宿泊の受け入れから始まり、蜷川地区内へお惣菜販売、300個のお弁当作り、体験事業、スポーツ合宿の受入れ、高知大学協働学部の協力で実現するウォーキング事業など、様々な事業を展開してきました。そして最後の締めでもある「開所式」を控え、準備をしているところです。振り返ってみるとバタバタと過ぎていったような感じです。

さて、来年は次なる商品開発に取り組むこととなります。現在、蜷川の特産でもある「ミョウガ」を使った「ミョウガパン」、黒潮町「さ・し・す・せ・そ」の「そ」の「蜷川のお母さん味噌」、その味をいかしたお菓子の製作などを行っています。高知大学協働学部とコラボした事業も考えています。また、昨年と同様バタバタと過ぎ去っていくような気もしますが、任期も後1年間となれば「過ぎ去った」ではもったいない思いで、気を引き締めてやっていかないといけないなあと思っています。一つ一つ丁寧に進んでいきたいと思えます。今後も集落活動センターであいの里蜷川をよろしくお願いいたします。



ウォーキングのお弁当



発売中のミョウガパン



高知大学地域協働マルシェの様子